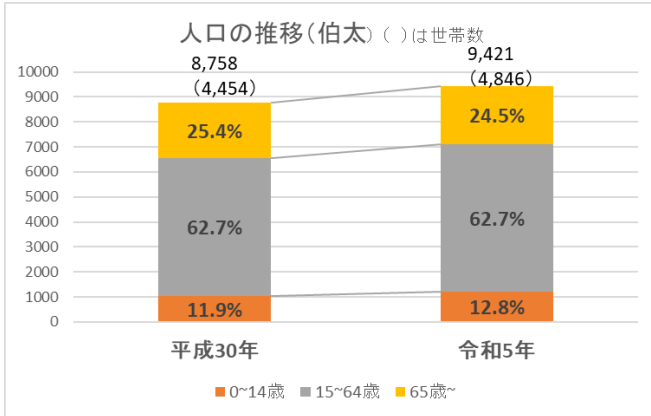


# 伯太校区

## 地域別人口



## 基礎データ

組織・人的資源	町会自治会数	12
	校区社協役員数	16
	校区社協ボランティア数	43
	民生委員・児童委員数	17
	老人クラブ会員数	349
	いきいきいずみ体操数	3
	おたがいさまサポーター数	12
	高齢者見守り協力事業所数	8
	子ども食堂(子どもの居場所)数	0
自主防災組織の有無	有	
対象者数	ふれあい訪問利用者数	52
	誕生月訪問利用者数	218
	避難行動要支援者登録数	118

## ふくしアンケート結果ランキング(抜粋)

こんなまちだといいな	
1.買物が便利なまち	
2.住民同士のまとまりや助け合いが多いまち	
3.みんなが集まれるイベントやお祭りがあるまち	
こんな場所があったらいいな	
一般住民	子ども(小学5年生・中学2年生)
1.高齢者の経験や強みを生かせる場所	1.自由に使える友だちとのたまり場所
2.放課後に保護者が帰宅するまで、安全に子どもが過ごせる居場所	1.雨の日でも遊べる場所
3.いつでも自由にボールなどで遊べる場所	2.思いっきり遊べる広い公園や広場
	3.体育館やプール
興味があるボランティア活動	
一般住民	子ども(小学5年生/中学2年生)
1.子どもの登下校の見守り	1.年下の子どもの遊び相手をしたり面倒をみる
1.地域や世代を問わない誰もが食を通じて集える場づくり	
2.子どもの居場所づくり	
2.子育て世代の交流の場づくり(子育てサロンなど)	2.赤ちゃんや小学校に入る前の子どもの世話をする
2.高齢者の交流の場づくり(いきいきサロンなど)	3.年下の子どもに勉強を教えたり話し相手になる

## 地域での話し合い(ワークショップ)での意見

- ❖ 災害時など、何かあった時に助け合えるように、日頃からのつながり作りを大切にしていこう。災害について、日頃から考える機会を作っていこう。
- ❖ コロナ禍で休止していた様々な世代間交流活動の再開を少しずつ検討していこう。
- ❖ 子育て支援の取り組みや、子どもとの交流をもっと増やしていきたい。

# 伯太校区のこれから、未来に向けて、 世代を超えて楽しくつながる！

## 私たちの重点取り組み

### 重点取り組み①

【目 標】地域のつながりを再び深められるような、楽しく参加できるイベントを検討する

【具体的な取り組み】

- 小学校や老人クラブ等の地域の各種団体と連携し、昔遊びや伯太の歴史等に通じ、住民の交流を促進する
- 以前の取り組みである正月の寄せ植えやカラオケ大会を継承する
- 認知症の症状があっても生活しやすい町づくりのため、認知症サポーター養成講座、認知症等声掛け見守り訓練などの実施を検討する

### 重点取り組み②

【目 標】子育てを応援する取り組みに協力する

【具体的な取り組み】

- 子どもの居場所づくりとして、仲良しクラブ（学童）等の活動を支援する
- いきいきサロン等で保育園児等の子ども達との世代間交流を行う
- 子どもの居場所、遊び場を地域として増やしていくための検討を行う

### 重点取り組み③

【目 的】防災をみんなの関心事として捉え、日頃からのつながりも大切にする

【具体的な取り組み】

- 自主防災組織や警察と協働し、防災訓練の実施を目指す
- 情報伝達のため、町内有線放送や伯太校区のグループラインを作り、有事の際の連絡方法を検討する
- 防災用の備蓄品等を活用した食事会等を通じ、防災について皆で考える機会を持つ

